

世界 ゴールド祭

WORLD GOLD THEATER
Kick Off!
キックオフ!

【テーマ】 高齢社会における芸術文化の可能性 —— 劇場は地域に何をもたらすことができるのか

2006年、55歳以上の高齢者演劇集団「さいたまゴールド・シアター」が彩の国さいたま芸術劇場に誕生。故蜷川幸雄芸術監督の強力なリーダーシップのもと、豊かな人生経験を活かした世界でも類のない演劇表現に挑んできました。超高齢社会へと突き進む日本の社会状況とシンクロしながらの演劇活動では、老いをめぐる数々の困難に直面し、模索のなかで、普通の生活者である団員たちが、瑞々しく輝きを放ち始める姿を見てきました。そして私たちは、芸術のもつ創造性によって社会課題に対応することが、劇場にはできる、公共劇場としての役割の一つである、と確信したのです。

社会の高齢化は先進国に共通の課題であり、各国でシニア世代が参加するアート活動の気運が高まっています。高齢者が輝けば、世界はもっと楽しくなる！世界のムーヴメントをつなぎ、交流によって熱気と知見の交換・発展を目指した「世界ゴールド祭」開催への足がかりとして、今回は、多くの先進的なプログラムを擁する英国の事例を紹介し、超高齢社会に突入した今、そして未来に向けて、芸術文化は何ができるのか、劇場は地域に何をもたらすことができるのか。参加される皆さまとともに考え、可能性を探る4日間になることを期待しています。

SCHEDULE

DAY1 | シンポジウム

9月21日(木)

受付12:30- 小ホール

13:00-15:00 事例1 | サドラーズ・ウェルズ劇場 (英国)

欧州随一の専門劇場が、世界レベルの製作上演とならび重要視する地域コミュニティに向けたプログラムから、シニア層を対象とした活動を紹介。英国のシニア・ダンスをリードする「カンパニー・オブ・エルダース」団員も登場します。

〈発表者〉 ジョス・ジャイルズ、
カンパニー・オブ・エルダース団員 ほか

15:15-17:15 事例2 | 彩の国さいたま芸術劇場

平均年齢78歳の演劇集団「さいたまゴールド・シアター」と、60歳以上の出演者約1,600名による大群集劇「1万人のゴールド・シアター2016」等を題材に、彩の国さいたま芸術劇場の取り組みを紹介しします。

〈発表者〉 ノゾエ征爾、
「1万人のゴールド・シアター2016」出演者 ほか

DAY2 | シンポジウム&ワークショップ

9月22日(金)

受付11:30- 小ホール

12:00-14:00 事例3 | エンテレキー・アーツ&オールバニー劇場 (英国)

地域に暮らす支援を必要とする高齢者に寄りそった参加型プログラムで、独自の手法を培ってきたエンテレキー・アーツとその拠点劇場のディレクターが、行政、医療セクター等を巻き込んだ協働の在り方にも踏み込んで、先進的な活動をレポート。

〈発表者〉 デービッド・スレイター、ギャビン・バーロウ

14:15-15:15 ワークショップ | カンパニー・オブ・エルダースダンス・ワークショップ 体験セッション

シニア世代のダンス表現をめぐる様々なポイントを体験していただくワークショップ。年齢を重ねた人々の身体表現に関心のあるすべての人のためのセッションです。

〈講師〉 シモーナ・スコット

〈定員〉 30名 ※要事前申込・ダンス経験がない方もお気軽にご参加ください。

15:30-17:30 ラウンド・トーク | 高齢社会に輝きをもたらす、これからの劇場の在り方を考える

〈座長〉 太下義之

〈パネラー〉 ジョス・ジャイルズ、デービッド・スレイター ほか

18:00-20:00 レセプション

シンポジウムに参加された皆さまが交流を深め、自由に意見交換・情報共有をおこなっていただく場です。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

参加費2,000円 (会場: 彩の国さいたま芸術劇場内レストラン)
※参加費は当日、会場にてお支払いください。

DAY3 & 4

60歳以上の男女のためのダンス・ワークショップ

「いくつになっても踊りはじめよう!」サドラーズ・ウェルズ劇場から、カンパニー・オブ・エルダースを指導するスペシャリストを講師にむかえ、60歳以上に限定して、踊る楽しさを体感していただくワークショップを開催します。ダンスの経験がない方もお気軽にご参加ください!

〈講師〉 シモーナ・スコット

〈対象〉 60歳以上限定・ダンス経験不要

〈定員〉 各回20名 ※要事前申込

9月23日(土・祝)

受付 各回30分前 小ホール

10:30-12:30 ワークショップ①

14:00-16:00 ワークショップ②

9月24日(日)

10:30-12:30 ワークショップ③



サドラーズ・ウェルズ劇場



オールバニー劇場 ©David Slater